

りんごのもり 林檎の森



特集1 450年の奇習

沢田ろうそくまつり

特集2

若手女性就農者





旧暦の小正月の行事 ろうの垂れ方で農作物の豊凶を占う

メインテーマ「時代」

2月19日(火)の夜、沢田地区の神明宮で「ろうそくまつり」が行われた。これは、毎年旧暦の小正月に神明宮の「岩谷堂」と呼ばれるほころの岩肌(ろつそく)を灯し、翌日のロウの垂れ具合で豊凶などを占うお祭りだ。450年以上の歴史があるとされている。今年は、元号が変わることから、「時代」をテーマ

沢田ろうそくまつり



平成31年メインテーマ「時代」(平成から新しい時代へ…)

に掲げ参道の斜面にろつそくで川の流れを表現し、幻想的な雰囲気を出した。また、「たいまつ行列」も行われ、たいまつを持った人たちが登山囃の音色とともに練り歩いた。当日は、市内外から多くの参拝者が訪れ、雪の参道を上った場所にあるほころにろつそくを奉納し、思い思いに祈っていた。三上優一実行委員会会長によると、参拝者は約2500人に上った。



沢田神明宮境内で豊作や健康を祈る様子

豊凶占いの行方

2月20日早朝にロウの垂れ具合による豊凶の占いが行われた。ただ昨晚のろつそくが灯っている岩谷堂のほころの中、大沢勝雄総代は「雨には注意が必要。リンゴ、米とも豊作とはいえないだろう」と語った。



お山参詣保存会による登山囃の音色が響き渡る

五穀豊穰を祈る

1 450年の奇習
沢田ろうそくまつり

幻想的な雰囲気
のなか、家内安
全や合格祈願、
会社の繁栄など
を祈りながら、
ろうそくに火を
ともす参列者。

February 19

女性自衛官からアグリビジネスに転身
直売所へ野菜を出荷し

地域活性化に取り組む若者夫婦
農業の魅力と2人が目指すものとは…
自然を相手に野菜を育てる楽しめと喜び
さあ、あなたも野菜出荷で直売所を盛り上げよう！



農

に 飛込む

若者が挑戦したアグリビジネス

近年、直売所ブームが巻き起る中で、朝採りの地場野菜を求めて多くの人が直売所を訪れている。直売所で販売されている野菜などは、バーコードに「いつ、だれが、どこで」作ったものか分かりやすく表示され、自分好みの生

産者に出会える楽しみも魅力のひとつだ。

一方、価格についてもスーパーなどよりも低価格で販売されている商品もあり、野菜価格が高騰している現在、直売所の生産者が設定する価格も好評だ。しかしながら、直売所出荷者の高齢化や後継者不足が深刻化しており、出荷量も年々減少傾向にあるのも事実だ。そのような中で農業未経験の若者が就農し、直売所出荷に汗を流している。

近年、メディアなどから幅広く注目を集める「農業女子」。私たちが暮らす、この弘前市においても今どきの女性が夢を持って毎日のように畑へ向かっている。今回は、高校時代に農業の楽しさを学び、農業の世界に飛び込んだ若手女性就農者に迫りたいと思う。皆さんと「農業」というアグリビジネスの楽しさを共有し、一人でも多くの人が「農業」に魅力を感じて頂けたら幸いです。

それでは、早速「るなファーム」の世界へ飛び込んでみよう。



夢を追いかけて

夢。それは自然溢れるこの大地で農業という最高の輝きを柱に地域活性化を図ること。そう話すのは、元女性自衛官で昨年の春に新

規就農を果たした三上瑠菜さんだ。旦那の勇人さんは現役の陸上自衛官で勇敢な若者だ。休日のほとんどを妻の瑠菜さん



三上さん夫婦が作る色とりどりの野菜が私たちを幸せにしてくれる



直売所出荷で一躍を担う今どきの**農業女子**!

と農業に没頭している。

結婚を機に就農した瑠菜さんは、美味しい野菜づくりを目指して「るなファーム」を設立。高品質な野菜づくりで農業女子として地元を盛り上げることに一躍を担っている。しかしながら、都会でアグレッシブに働く若者とは真逆の道へ走る理由はどこにあるのだろうか。そんな思いを胸に、農業という道を歩み始めた理由を聞くことにした。

瑠菜さんは、高校時代に青森県立弘前実業高等学校農業経営科で3年間農業の基礎を学び、農業の楽しさを存分に味わった一人だ。そして、いつしか大自然の中で農業をしてみたいと思うようになったと教えてくれた。そして、就農した理由は農業の楽しさを満喫したいという思い以外に、もうひとつあるようだ。それは、母の長年の夢である民宿の経営だ。美味しい野菜をつくり、いつか母の夢を実現させて一人でも多くの人に「るなファーム」の野菜を提供したいと瑠菜さんは話す。現在は直売所を中心に出荷しているものの、将来は民宿を立ち上げ、直売

所出荷を継続しながら地産地消に取組みたいと胸の内を明かしてくれた。一人でも多くの人に自身が作った野菜を提供したいという思いが伝わってきたのは言うまでもないが。

なにより今は、夢に向かって農業一筋で生活していけるように頑張り、様々な知識を身に付けて高品質な野菜づくりに専念したいと教えてくれた。また、夢を追いかけるとともに、子どもから大人まで幅広い年齢層に収穫体験や料理教室を開催し、地域活性化を図ることにも力を入れたいと意気込んだ。

強い決心と夫婦愛

前段でも話した通り、瑠菜さんは高校時代に農業の楽しさを学び現在に至る。一方、スポーツ万能な勇人さんは、農業を始めた当初、



愛車はFJクルーザー

農業の魅力を理解できず、嫌いだったと振り返る。そんな気持ちをよそに、瑠菜さんは勇人さんが長期の出張中に就農を決意し、勇人さんが半年近い出張から帰ってくる、「るなファーム」が目の前に広がっていた。オクラやキュウリ、ナスなど夏野菜を作って農業に没頭していた瑠菜さんがそこにいたと当時を振り返る。「きつと勇人なら付いてきてくれると信じていた」と、姉さん女房の瑠菜さんは笑顔を見せた。

農業経営をしていく自信が全く感じられなかった勇人さんだが、いつしかその心は一変していたようだ。そのきっかけとなったのは、自分たちが一生懸命に作った野菜が消費者に売れた瞬間だった。出荷するまでは、自分たちの野菜がいくらで売れるのか楽しみでならなかったという。価格だけではなく、消費者に評価してもらえると喜びと出荷に向けて高品質生産に取り組む熱意で溢れかえった厚みが今でも深く心に残っているそうだ。収穫する喜びや、野菜がプライスとして提示されることのドキドキ感がたまらないと話す。多くの人



ご主人の三上勇人さん(26)

に支えられながら今日も二人は農業の道を歩む。

日常の変化

就農以来、生活スタイルが180度変わり、女性自衛官として国を守ることから農地を守る立場へと変わった瑠菜さん。瑠菜さんの一日は、朝採りの新鮮野菜を直



夫婦仲良く協力しながら出荷作業に汗を流す

売所へ出荷することから始まる。繁忙期は勇人さんも朝早くからトラクターに乗り込み、肥料を蒔いたり耕して畑を手伝い、農業の楽しさを実感しながら充実した日々を送っている。

就農1年目は、土づくりや病害虫防除などの知識を深めることの大切さを実感。安心安全な農産物の育成は、いつの日も変わらぬ農業の重要な部分である。やはり、高品質生産を胸に苦勞して作る野菜は収穫時期が非常に楽しみで、収穫時に会っ自分たちが作った野菜は格別なようだ。収穫時の喜び、そして、消費者が喜んでくれたときの笑顔が私たち生産者を

もつとやる気になってくれると話す。心の底から湧き上がる喜びは、作った本人にしか味わうことができないのも農業の魅力であろう。農業は頑張れば頑張るほどやりがいを多く実感でき、それも農業の楽しさのひとつであると語ってくれた。また、もつとたくさんの若者に農業という最高の輝きを共感してもらい、一緒に挑戦する仲間を増やしていきたいとも話してくれた。

JAの重要さを感じる

高品質生産に向けて病害虫防除、「こだわり」栽培など消費者に喜んで買ってもらえるためにはどんな政策が必要なのか日々奮闘中とのこと。就農当時は、主に市場への出荷から始めたものの、現実には予想以上に厳しかったという。市場においては様々な旬の野菜が求



瑠菜さんが作るズッシリとした白菜。味や見た目への「こだわり」が光る。

JA TOPICS

消費 宣伝



▲当日は天候に恵まれ、多くのお客様が訪れた（志賀公園店）

飛馬リンゴが店頭に大きく売場を構える▶



試食販売を実施し、実際に飛馬りんごの美味しさを実感してもらった



フレッシュフーズ フィール 志賀公園店



リンゴ以外にもジュースも消費宣伝し、子どもから大人まで幅広く試飲していた



2月23日から2日間、愛知県名古屋市の大手スーパーマーケット「フィール」においてJA相馬村りんご祭と題して当JA職員が各店舗で飛馬リンゴをPR販売した。当日は休日ということもあり多くのお客様で賑わいを見せ、飛馬リンゴを買い求めていた。また、JA相馬村産のリンゴの認知度が非常に高いことが伺えた。

愛知県名古屋市でリンゴ消費宣伝！

飛馬 ふじ



糖度14度以上を保証した飛馬ブランド一押しプレミアムなりんご（2個入398円）。通常商品よりも割高であるものの、その美味しさは価格以上の感動を与えてくれる商品として大人気だった。

工夫したネット売りも好評！



みかんネットのような網で梱包された商品も好評であった（5個入550円）。フィールの工夫した販売が光る。



サンふじ、王林、金星、シナノG、シヨナGが並ぶ



フレッシュフーズ フィール リスタ店

名古屋エリアにはフィールが20店舗以上あり、その内5店舗に当JA職員が足を運び飛馬リンゴをPR。各店舗ごとに特色を出した販売レイアウトがされており、お客様に広くJA相馬村産リンゴをアピールすることが出来た。消費宣伝は、毎年この時期に開催しており、10年以上続いている。お客様からは、「毎年JA相馬村のリンゴを楽しみにして来店しています。本当に美味しいリンゴです!」という声も伺えた。やはり一番人気はサンふじで、蜜入りの甘いリンゴを求めるお客様が多かった。



店内にはリンゴで描かれる相馬の文字でお客様の注目を集めた

フレッシュフーズ フィール アストリー店

アストリー店では、カラフルに風船を使った売場づくりで相馬をアピール。各品種とも1個あたり158円で提供。また、4個で598円とお得な販売も。さらに、オープン箱で用意した「わけありりんご」も好評であった。たくさんの試食も用意され、お客様は自分好みの味を探しながら沢山買い求めていた。

りんごジュースも人気!



宣伝には「たんげめえなあ。」の津軽弁を使ったポスターで注目を集める。美味しい赤いリンゴを印象づけるようなデザインが感じられる。

春を目前に

3月に入り気温が10度以上を記録するなど、暖かい日が続いたことからJA相馬村管内のリンゴ園においても積雪量が昨年よりも45cm少ない状況です。(3/5現在)弘前市によると桜の開花予想が4月21日と発表され、リンゴの開花においても早まるこ

とが懸念されます。

雪解けが早い場合に備えてSSの点検などを行い、計画的なリンゴ生産に努めましょう。

黒星病の初期防除

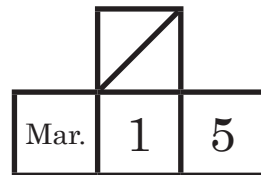
耕種的防除で黒星病の越冬密度や被害葉を減らすことを前提としながらも、効果的な予防効果を持つ

薬剤の選択と適期・適量散布が重要となっています。黒星病は、前年の被害葉が一次感染源となり、子の胞子の飛散は降雨によって引き起こされます。春先の子の胞子の感染を防ぐため、スピードスプレーヤ(SS)が走行可能な園地においては、特別散布を実施し

ましょう。また、SSの走行の妨げにならないよう、剪定後の枝を早めに片付け、作業が行いやすい環境を整える必要があります。園地の状況を把握しながら準備を進めましょう。

マメコバチについて

結実量を安定的に確保するため



りんご生産情報

春先に向けた 農作業の動き

農業振興課

には、マメコバチなどによる授粉が欠かせません。マメコバチの必要数については、短期間に授粉を完了させるために1郡当たり400〜500個体の営巣雌が必要とされています。

マメコバチは、年に1回、4月〜5月に活動します。展葉一週間

後頃の薬剤散布2〜3日後に冷蔵庫から出し、放飼することが大切です。しかしながら、気温が16度以上で活動しはじめることから、今後の気温が上昇した場合、マメコバチの活動が受粉の適期とズレることが懸念されます。適期に活動させるためにも、リンゴ箱を利用



りんご黒星病は初期防除が重要である

用したマメコバチの巣箱をJAの冷蔵庫に保管するなどして対策に取り組ましましょう。

野ネズミ対策

野ネズミの被害を受けやすい園地として、敷草、敷わらなどを行なっている園地、水田転換園、山林及び原野に隣接した園地、もし

くは新たに山林及び原野を造成した園地などが上げられます。被害を受ける時期は冬から春先にかけてであり、特に早春の樹の周りの雪が解け始めた頃に多いとされています。被害防止対策として、回避・忌避剤、殺そ剤などを使って密度を減らす直接的な方法があります。生息密度が高い場合は甚大な被害を受けることから、融雪後に効果的に対策を行いましょう。

殺そ剤による駆除については、ネズミの体内に入った場合のみに効果を表わすことから、ネズミがよく食べる方法をとらなければなりません。毒餌の食いつきが悪い場合は、殺そ剤を含まない餌を与えて2〜3日喫食させた後に毒餌を置くなど工夫してみましよう。また、そ穴投入法については、野ネズミの穴や通路に殺そ剤を投入して駆除することは基より、土手や園内など雑草が茂っている所に多いので重点的に行いましょう。さらに、園内が汚れていると野ネズミの侵入が容易になり、被害を受けやすいことから、園地を清潔に保つことが大切です。

(参考：りんご生産指導要項)

果実販売動向

販売課 米澤 松太



2月の果実動向は数量増の下げ基調で推移しました。ミカンについては、前進出荷により各産地終盤で総体量が少なく堅調な販売で推移しましたが、中・晩柑類については、売価高から末端の荷動きが鈍く、前進傾向で流通在庫が膨らんだことから下げ基調での展開となりました。イチゴについては、総体量が少ない中、定期的に企画が組みやすいことから売場のメインとなり、ひなまつり需要からも高値基調の販売となりました。リンゴについては、各量販店ともサンふじ傷果等主体に売り場が構成されており、消費宣伝等も積極的に実施していることから値ごろ感のある下位等級品については安定した荷動きとなりましたが、売価の高い上位等級品や色薄果については荷動きが鈍く、併売が難しい状況となっています。後半には月末を控えて仲卸等の買い控えなどもみられるなか、企画以上に潤沢な入荷が続いていることから安価

な転送品が大量に出回り、総体的には下げ基調の展開となりました。今後の販売としては、輸入物のシトラス（柑橘類）関係や西南暖地のスイカ・メロン等のアイテムが増えてくる中、イチゴについては潤沢な入荷から、ひなまつり需要の高値の反動で下げ基調となり、また、中・晩柑類についても荷動きが鈍く、野菜についても温暖化による前進出荷から安値基調で推移する見通しです。定期的にアイテムが限られていることから、販売環境としては悪くはないのですが、リンゴについては、サンふじの下位等級品を中心に在庫が多いことから、当面流通量が潤沢な見込みであり、価格については弱含みでの予想です。一方、リンゴの輸出については、年内中秋節（9/24）需要からの前進出荷により5年連続100億円を上回りましたが、春節（2/5）以降の量販向けの中小玉果が伸び悩んでいます。当JAでは、香港を中心とし

た王林（スマートフレッシュ）については品薄傾向から順調に出荷され、シナノゴールド、サンふじについては週2〜3台（1,008ケース/1台）の出荷ペースとなっています。今後も下位等級品の企画販売を中心に売り込みを徹底するとともに売り場を確保し、相場の安定を図ります。



競合果実と並ぶ飛馬りんごの売場風景
（名古屋フィール志賀公園店）

別表

品 種	サンふじ	ふ じ	王 林	ジョナ	む つ	その他	合 計
単 価 (円)	2,685	5,478	2,923	2,728	4,746	2,736	2,741
前 年 比 (%)	93	113	109	98	95	96	100
在庫数量 (ト)	60,639	23,074	8,476	14,304	186	4,990	111,669
前 年 比 (%)	137	91	77	85	55	104	109

単価は全農あおもりデータ（2/28累計）、在庫数量は県りんご果樹課作成（2月末）

直売所「林檎の森」

直売所所長 蝦名 育子



いつも直売所をご利用いただきありがとうございます。

雪解けが進み、すっかり春らしくなりました。直売所を訪れるお客様もだいぶ増えてきました。店内には地場産のほつれん草、小松菜、あさつきなどが並び、活気が沸いています。また、春彼岸を目前に彼岸花や切花が所狭しと並んでいます。鉢花のセット販売も春を感じさせ、人気があります。

飛馬ブランドを誇る「相馬のりんご」は県内外の方々から絶大な支持を頂いております。今年は例年以上にリンゴの出荷が多く、豊



相馬の美味しいリンゴはいかがでしょうか！

富な品揃えとなっております。今後、気温の上昇が懸念されることから、出荷者の皆様につきましては、リンゴの軟化に十分注意し、クリームがないよう鮮度重視で出荷して下さいますようお願いいたします。

お客様におかれましては、リンゴに限らず、直売所「林檎の森」からご購入いただいた商品で傷みのあった場合、速やかに商品とバーコードラベル部分をお持ち下さるようお願い致します。直売所スタッフが対応し、商品代金を返金いたします。

耳より情報

3月下旬から「まいたけ菌」の販売を開始します。価格は、1個120円での提供を予定しております。数に限りがありますので、お早めにお求め下さい。

※今年度は店頭販売のみとさせて頂き、配達には致しませんので、ご了承下さい。また、「干しホッケ」につきましては、不漁につき今年の販売は予定しておりません。

いきいき女性部通信

農業振興課 女性部担当 堀井 裕子



1月22日、相馬小学校の3年生21名を対象に料理教室を開催しました。21名の児童は「農業ふれあい教室」として5月からリンゴ栽培を体験学習し、人工授粉から摘果、ツル回し、収穫まで女性部員らと一緒にこなしてきました。今回は、「ふれあい教室」の締めくくりにしてリンゴを使ったお菓子作りをしました。女性部員5名の指導を受けながら、リンゴのキャラメル煮を使ったクレープとアップルケーキを作りました。児童たちは数人の班に分かれて熱くしたホットプレートで自分用のクレープ生地を作り、焼き

を見せ合いながら、「○○さん、上手だね」や「キャラメル煮入れすぎだよ」など、和気あいあいの雰囲気の中、みんなで試食していました。

担任の先生からは、「児童たちは今日の料理教室を楽しく楽しんでいた。」と、お聞きしていたので、美味しそうに試食する児童の姿にとても微笑ましく感じました。料理教室が終わった後は、児童みんなから感謝とお礼の詰まったお手紙を貰い、さらに感動しつつ「農業ふれあい教室」を終了することが出来ました。

上がった生地を砂糖でリンゴを煮たキャラメル煮リンゴを巻き、ホイップクリームなどで飾り付けしました。お互いの作品



美味しそうなクレープに釘付け



女性部員に感謝を届ける児童

地域おこし協力隊 活動記 Vol.46

こんにちは！ 雪かきはともかく、雪は好き。見るのも滑るのも大好きな北野です。協力隊として相馬に来て2回目の冬、今シーズンは伝統のスキーにどっぷり浸かりました。今号ではその様子をお伝えします。

【相馬小学校スキー学習】

相馬のわらはんどのためにできることは何か？ 地域学校協働活動の事例をヒントに、スキーならば授業の手伝いができるかもしれないということと、1月30日(水)〜2月7日(木)の間、教育の現場スキー学習に通いました。

スキー学習は親御さんたちの手厚いサポートで成り立っていたんですね。現場を見て肌で感じ、話を伺って納得しました。この子たちを記録会までに滑れるようにしてあげたい！ という熱い思いにほだされて、初回以降も可能な限り手伝いに行くことを決意。記録会も含めて計5回ほど手伝いに行きました。

スキーは相馬の伝統であり文化だと思いません。スキー学習を継続してあげ



たいという親御さんたちの思い、楽しみにしている子どもたちの思いを受けて、来年はもっともっと関わってほしいばと思っています。

【スキー教室】

そうまロマン
トピアスキークラブ主催のナイタースキー教室。今年も、1月5日(土)から始まって2月27日(水)までの間、毎週水士の夜に開催されてきました。

日頃お世話になっているスキークラブの役に立ちたいと、水曜の夜限定でも雪上に

市内外のびよびよちゃんたちを止めて曲れる子に育てる、しかも一晩で。このノウハウはほんとスゴイ、相馬の財産だと思えます！ ついこの間ようやく曲がれるようになった子たちが、数週間たつと右に左に自在に曲つてる！ その上達っぷりに、また驚嘆！滑れるようになりたいという気持ちが一番重要で、やる気になれることがわらはんどの財産！

これらの財産を大切に、スキーをしに相馬に来る人をもっと増やしたいし、スキー人口の拡大につながる



いいな。また来シーズンも継続したいと思っています。

【そうまdeアルペントレーニング】

高齢者の健康増進と生きがい創出を目的に、ロマントピアスキー場でアルペンのトレーニングを企画。市内はもとより、青森、平川、大館市より、平均年齢71歳、最高齢84歳の延べ36名が、2月の14(木)、21(木)、28(木)の3回にわたって相馬のゲレンデに訪れ、腕前を磨いていかれました。

レーサーならば、やっぱり速く滑りたい。この熱い気持ちは、年齢に関係ないですね。そしてこの熱意が間違いなく生きがいになっていることを確信しました！

来年は、リクエストに心じて相馬地区スキー大会前に開催したいと思っています。

昔取った杵柄をお持ちのみなさん、多くの参加をお待ちしていますよ。へば！



(*) 相馬地区公式HP (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/soma/>)



農協役員室で——ネズミ盗聴記

元農協学園長
秋田 義信



此処は農協の役員室。今日もオンベと油売りとマメコバチが居た。オラ方の農協は民主的で、役員でなくても自由に入ることができるからだ。

オンベ「清水森から嫁にきたオナゴはナンバだナ。一町田から来たオナゴはスタイルがいいよ。駒越産のオナゴはダンナを踏むクセがあるよ」

マメコバチ「『美人冷心』という言葉葉があるとか」
油売り「美人でないオナゴはサービスがいいよ」

× × ×

マメコバチ「○○のケチ太郎と○○の貯造(タメソウ)はタイシタモンダ。カネ貯め盲者だ。〇ーソク祭りの寄

付や共同募金などは三十円ぐらいだとか」
オンベ「死ぬときサツ(札)を背負って行くのだべ?」
マメコバチ「長慶閣での宴会のときでも最後まで残って飲んでいよ」
油売り「カッチャが、家で飲ませねんだべ」

マメコバチ「ところで『北方領土』のことで国会で議論されているが、ロシアはなかく渋いな」
オンベ「問題が二つあるのではないか。一つはシベリア開発などにカネを出せ、ということと、もう一つは、日本に渡せば、日米軍事同盟によって、アメリカが飛行場をつくるだろう、とロシアが見ているからだろ」
マメコバチ「安倍首相が、『それはさせぬ』と言えるかどうかだべ」

隣
互
同
祭

飛
屋

秋田 義信

県税のコンビニ納税・口座振替制度のお知らせ

自動車税・不動産取得税・個人事業税はコンビニエンスストアでも納付できます。ぜひご利用ください。また、便利で安全・確実な口座振替もご利用できます。

口座振替を利用できるのは…

- 個人事業税…定期賦課分
- 法人県民税・事業税(地方法人特別税を含む)…中間申告・確定申告分
- 自動車税…6月納期分 ※平成31年度は、4月26日までに申し込みが必要です。
- 軽油引取税

申込用紙は、各取扱金融機関・中南地域県民局県税部の窓口にて備え付けてありますので、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】中南地域県民局県税部 納税管理課

電話 0172-32-4341(直通) 0172-32-1131(内線279)


三月の川柳

あの枝に
壹個出品の実をめぐし剪る

若節十五年
休場せずに 輝く優勝

格別に
嬉しい春だよ シルバーには

(田沢勝衛)



夏期営業時間の
お知らせ

平成31年4月1日(月)より
午前8:00~午後5:00
(土曜は正午までの、日・祝は休み)

編集部のつづやき~編集後記~

暖かい日が続き、3月上旬には雪解けが一気に進んだように感じる今日この頃。道路のアスファルトには雪が全くないと
言っても過言ではありませんね。こんな年々中々珍しいかと...。一方、私は広報を担当してから4年目を迎えようとして
います。春を目前に、4年目は更に上達した広報誌の作成を目指していきたいと意気込んでいます。また、今
月号の特集「若手女性就農者」においては、実は私の同級生であり、取材を通して農業を熱く語り合えたことが非常に重
んじています。高校卒業後、それぞれ異なる業種に向かった中で再会し、農業の楽しさや情報交換を図れたことで今
月号を無事発行することができました。広報を毎月発行していく中で、やはり農業に関わる方々との出会いは私にとって宝です。
今後また皆さんの人たちの繋がり大切に、地域活性化を図れるよう従事していきたいとおもいます。(S.daiky)

今月の表紙
「沢田ろうそくまつり」に響く囃子の音色

理事会だより

2月20日(水)

- 1) 上半期監事監査講評について
- 2) 1月末残高試算表について
- 3) 組合員脱退について
- 4) 組合員名義変更について
- 5) 貯金規定及び貯金商品概要説明書の一部変更について
- 6) 貸付関係について
- 7) りんご販売関係について
- 8) 固定資産の取得について
- 9) 臨時総会開催について

今月のあなたの運勢 ★ 4月 ★

モナ・オサンドラ

♈ 牡羊座 ★ 3/21 ~ 4/19

全体運
公私共に活躍の場が広がりそう。やりたいことがあれば、積極的に自己アピールを。にぎやかな場所につきあり

健康運
軽く体を動かすことで、より健康体に

幸運を呼ぶ食べ物
モズク

♉ 牡牛座 ★ 4/20 ~ 5/20

全体運
あれこれ考え過ぎてしまう時期です。開き直りの気持ちを大切に。丁寧に水回りを掃除すると、開運します

健康運
喉のケアをきちんと行うと、好影響大

幸運を呼ぶ食べ物
コゴミ

♊ 双子座 ★ 5/21 ~ 6/21

全体運
交友関係が活発化する予感。飲み会の席や放先で良い出会いに恵まれそう。趣味や習い事に力を注ぐのも正解

健康運
無理は禁物です。適度な休息を心掛けて

幸運を呼ぶ食べ物
蜂蜜

♋ 蟹座 ★ 6/22 ~ 7/22

全体運
環境などの変化がもとでプレッシャーを感じがち。気張らず、気楽に構えましょう。絵本を読むとリラックス可能

健康運
生活リズムが乱れやすい。夜更かし厳禁

幸運を呼ぶ食べ物
アスタバ

♌ 獅子座 ★ 7/23 ~ 8/22

全体運
持ち前の行動力を発揮できる月。興味を引かれるジャンルがあれば、ぜひ挑戦してみてください。サポート運も強力です

健康運
ストレッチなどで体を伸ばすとグッド

幸運を呼ぶ食べ物
トリガイ

♍ 乙女座 ★ 8/23 ~ 9/22

全体運
感傷的になりやすい期間。落ち込みを感じたら、親しい人に話を聞いてもらうなどして、気晴らしを。お香も吉

健康運
うっかり小さなけがをしがち。注意して

幸運を呼ぶ食べ物
ウド

♎ 天秤座 ★ 9/23 ~ 10/23

全体運
まずまずの運気。ただ、決断力が乏しくなるため、1人で考え込むより、周囲に相談を。音楽鑑賞もラッキー

健康運
スポーツの腕が上達しそう。楽しむと◎

幸運を呼ぶ食べ物
オレンジ

♏ 蠍座 ★ 10/24 ~ 11/22

全体運
物事を深刻に受け止めやすい傾向が。意識して良い面を探しましょう。部屋の整理整頓をすると心も穏やかに

健康運
運動不足になりやすいので、小まめに動いて

幸運を呼ぶ食べ物
ニラ

♐ 射手座 ★ 11/23 ~ 12/21

全体運
努力が認められるなど、うれしい出来事が期待できます。リーダー役に抜てきされやすいので意欲的に引き受けて

健康運
体力過信気味。疲労解消を怠らないこと

幸運を呼ぶ食べ物
サヨリ

♑ 山羊座 ★ 12/22 ~ 1/19

全体運
思うようにならないことが多くなる気配。特に家族など、身近な人々から干渉されがち。感情的にならないで

健康運
健康食品に凝り過ぎ。ほどほどがベスト

幸運を呼ぶ食べ物
ヒジキ

♒ 水瓶座 ★ 1/20 ~ 2/18

全体運
コミュニケーション運が上々。初対面の相手ともフランクに話すことで、耳寄りな情報が。ネット検索にもつき

健康運
体を動かさず、より快調に過ごせます

幸運を呼ぶ食べ物
ゼンマイ

♓ 魚座 ★ 2/19 ~ 3/20

全体運
周りへの気配りを発揮することで、運が上向く兆し。余暇はオペラやミュージカルを見に行くと、良い刺激に

健康運
消化の良い食材が体調を向上させる鍵に

幸運を呼ぶ食べ物
ミツバ

ひときわ輝く「パトナー」
「おらほのりんごどき行ぐ編」



高級感が際立つレザーシート



シャンデリアが舞うキャブ内



テールや電飾が輝く



サイドステップにもLEDマーカが



(株)弘南運輸の高橋さんが大田市場東一東京青果に向けて出発



メッキパーツが光る



俊敏な動き



りんごの王様「王林」

3月上旬、気温が10度を上回る日が続き、すっかり春らしい風景となったJA相馬村管内。この日は、天気も良く、荷積み待つフルーツステーションのトラックが輝いていた。

今回、JA相馬村を出発したのは(株)弘南運輸のトラック。サンふじ、王林、シナノゴールドなど約1000ケースが積み込まれた。行先は、東一東京青果で片道約9時間の道のりだ。正午に出発し、当日の夜には荷下ろしを完了させる予定だ。ドライバーの高橋さんは、とても明るく陽気な人。トラックを愛し、キャブの内装などには「こだわり」が光る。また、道中は車間距離をしっかりとって安心安全な運転に気を配っていると話してくれた。

積み込まれたりんごの中でも、りんごの王様とも呼ばれる「王林」は非常に甘味が強く、美味しいと人気だ。高橋さんも相馬のりんごは格別な旨みであると絶賛してくれた。特に、相馬の「むつ」は昔から絶品だとコメントをくれた。今日も魅力溢れるトラックが美しい飛馬りんごを届けてくれた。



魅力
Part 2



農業振興課
広報担当
齊藤 大貴

JA相馬村広報

りんごのもり
林檎の森

2019.3 Vol.440

- 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
- 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
- 発行日
2019年3月15日

JA 相馬村概況

(平成 31 年 2 月末日現在)

組合員数	875 人
(うち准組合員数)	363 人
出資金	630,620 千円
貯金額	9,235,430 千円
共済保有高	3,406,616 万円